

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和6年 3月 10日

事業所名 こどもサークル内郷

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	0	静と動の活動を確保する為部屋を分けています。	落ち着いた環境が提供出来るように、職員一同今後も改善していきます。
	2	職員の配置数は適切である	7	0	0	利用児童の発達に応じて職員人数を確保しています。	職員同士で声掛け合って、不備が無いように支援していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	0	0		建物の構造上難しい物もあるが、その都度子どもの実情に応じて工夫していく必要があると考えています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	7	0	0	定期的に職員会議を行い職員で共有を図り参画しています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	0	アンケートを実施し、ニーズの把握や保護者様の意見を伺っています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	0	ブログ、会報で活動内容等を公開しています。	今後もブログ・会報を通じて保護者様に伝えていきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	0	1		外部評価を検討して改善につなげていきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	0	積極的に研修に参加しています。	研修を通して職員全員のスキルアップにつなげます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	0	ニーズや課題等を記載した個別支援計画を作成しています。	保育園・小学校・中学校・高校・行政の意見を参考にし中味のある計画をたてていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0	0	個別支援の元、成長の確認をしています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	0	意見を出し合って適切なプログラムとなるように計画しています。	職員間でスキルアップして、内容のあるプログラムを立案していきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	0	様々な活動を通して成長に繋がるような工夫をしています。	児童が楽しく意欲を持てるプログラム作りをしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	0	0	利用時間に合わせた適切な活動を設定しています。	児童自身が支援員と一緒に活動内容を話し合い、決めていく機会を増やしていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	0	状況に応じた活動を設定しています。	発達状況を配慮して適切な活動内容を作成していきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	0	指導案上で内容を共有できるようにしています。	シフトや、送迎等の都合で全員が集まるのは難しく感じます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1	0	業務日誌上で内容を振り返り、共有できるようにしています。	送迎の都合で全員で振り返りをするのは困難な状況です。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	0	記録を取り、今後の支援への手立てとしています。	記録を振り返り、職員間で検討していきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0	0	定期的にモニタリングを行い、意見を反映して計画作成に活かしています。	職員のスキルを上げると共に、計画の見直しを検討していきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	6	0	0	利用児童、保護者のニーズに合わせた支援を行っています。	皆様の意見を参考にし支援していきます。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	0	児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6	1	0	保護者様を通じての確認、必要に応じて学校とも連携し情報の共有を行っています。	積極的に学校との情報共有していきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	1	1		対象児童がいる場合は行っていく予定ですが、現在対象となる児童がいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	1	1		対象児童がいる場合は行っていく予定ですが、現在対象となる児童がいません。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	1	1		対象児童がいる場合は行っていく予定ですが、現在対象となる児童がいません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1	0	研修を通して学ばせて頂いています。	積極的に研修に参加致します。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	1	1	コロナ・インフルエンザが収束してから検討いたします。	コロナ・インフルエンザの関係で外部との接触を控えています。収束しましたら機会を設けたいと思います。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	3	1	0	コロナ・インフルエンザが収束してから検討いたします。	コロナ・インフルエンザの関係で外部との接触を控えています。収束しましたら機会を設けたいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	0	送迎の際や連絡帳、電話で内容をお伝えしています。	定期的に保護者様に連絡をして、児童の状況確認を保護者様と共有していきます。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6	0	1		ペアレントトレーニングの専門性を学んでいきたいと思っています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	0	契約時に各種の説明を行っています。	丁寧に分かりやすい説明を致します。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	0	ご相談があればいつでも対応致しますので、ご連絡お願い致します。	相談できる環境を整えていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	1	1	コロナ・インフルエンザが収束してから検討いたします。	コロナ・インフルエンザの関係で検討中です。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	0	保護者様からの相談等、適宜行っています。	保護者様の苦情等に対しまして速やかに改善していきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	0	活動予定表や会報を発行し配布しています。	保護者様のご要望に合わせてサークルでの様子を発信していきます。
	35	個人情報に十分注意している	7	0	0	契約時に個人情報の取扱について説明しご理解いただいています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	0	児童や保護者に合わせた対応を適切に行っています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	1	2		コロナ・インフルエンザの関係で検討中です。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	0	0	各種マニュアルを策定し、訓練を行っています。	保護者様に緊急時対策マニュアルなどを配布して周知して頂きます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	0	定期的に避難訓練を実施しています。	避難訓練はブログで発信していますが、会報でも詳細を伝えていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	0	研修に参加しています。	研修に参加し職員同士周知いたします。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	0	0		やむを得ず身体拘束を行う可能性がある場合には、保護者に十分な説明を行いたいと思います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	0	1		対象児童がいる場合は行っていく予定ですが、現在対象となる児童がいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	0	ヒヤリハットを作成し、共有、振り返りを行っています。	職員同士で常に情報共有を図り問題が無いように努力します。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和5年 3月 15日

事業所名 こどもサークル内郷

保護者等数(児童数)

14回収数

割合 64%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1	0		児童の安全に配慮した活動を心掛けています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	7	0	職員の配置数に関して情報が欲しいです。職員の専門性も知りたいです。	体制が変わった時期に、お便りでお知らせさせていただきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	5	0		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14	2	0		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14	2	0	いろんな課題を準備していただいて、良いと思っている。	プログラムが固定化しないように、楽しく充実した内容を提供致します。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	7	3	他サークルとの交流があるので、十分であると感じている。	活動の機会を広げ、沢山の方々と交流できる機会を作っていきます。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	2	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	2	0		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	4	0	相談員さんもいるので、どこまで伝えれば良いかわからない。	モニタリング以外でも、いつでもご相談させていただきます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	4	5	保護者同士でつながっていききたい。保護者さん参加の機会を増やしてほしい。長期休暇期間に、親子遠足を希望している。保護会の発足を希望している。	保護者様同士の交流が出来るイベントや、保護者会も検討していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	6	0		対応した日から3日以内に、経過や職員で話し合った対策をお伝えさせていただきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	4	0		児童や保護者様のご意見をお聞きして、内容を把握したうえで対応しています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	2	0	毎日の活動をブログに載せていただいて分かりやすい。定期的に会報が出ているので、楽しみにしています。	次年度からは会報発行を増やしていきます。
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	15	1	0	ブログでは個人情報が漏れないようにしてほしいです。	徹底して行っていきたいと考えております。
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	8	0	小冊子など 各家庭に配布されると安心です。	避難訓練の度、対応マニュアルを各家庭に配布していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	5	0	本日の避難訓練内容資料を配布してほしい。	避難訓練に関する指導案を配布して、保護者様に周知して頂きます。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	0	0	子ども自身が通所を楽しみにしている。	生き生きと活動が出来る楽しい事業所を目指します。
	18	事業所の支援に満足しているか	15	0	0		皆様に信頼を頂ける事業所作りを致します。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和5年 3月15日

事業所名 こどもサークル内郷

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	室内のスペースに合う活動の提供を考えています。	活動が固定化しないように十分配慮してバラエティーに富んだ活動の提供を考えます。
	2	職員の配置数は適切である	6	0		適切な職員数ではありますが、状況によっては余裕がないと感じることもあります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	0	室内は物理的構造化を考え配慮しています。思春期を迎えた児童に対して配慮すべき点を話し合い改善する必要があります。	建物の構造上難しい点もありますが、児童生徒のの実情に合わせ工夫していく必要があると考えております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7	0	児童降所後は毎日消毒をしています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	7	3	定期的に職員会議・ケース会議を行っております。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	職員会議の議題として採り上げ、職員間で話し合っております。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	日々の活動はブログで報告し3か月に1度の会報を発行し保護者様に伝えています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	1		外部評価を行い改善に繋げていく予定です。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	研修は積極的に参加しています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	0	ニーズや課題等を記載した個別支援計画を作成しています。	保育園・小学校・中学校・高校・行政の意見を参考にして中味のある計画をたてていきます。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0	個別支援を参考に成長の確認をしています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	0		利用児童に必要なガイドラインの内容を考慮して支援をしています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	0	職員が共通理解のもと支援にあたっています。	児童の発達を職員で話し合い支援していきます。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	児童ごとに個別活動・集団活動を作り、職員間で個人に合った計画を作成しています。	職員間でスキルアップして、内容のあるプログラムを立案していきます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	月ごとに行事を取り入れ、プログラムを組み立て成長に繋げています。	児童が楽しく意欲を持てるプログラム作りをしています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	7	0	児童に合わせた個別計画・集団活動の時間を作り、個人に合った計画を立てています。	発達状況を配慮して適切な活動内容を作成していきます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	毎朝ミーティング時に打ち合わせをしています。ホワイトボードに役割分担・進捗を書き視覚支援で周知しています。	シフトの関係で全員が毎日一度に集まるのは難しいため、指導案上で支援方法を共有出来るようにしております。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1	翌日のミーティングで前日の振り返りをおこないしょくいんで共有を図っている。	送迎の都合で全員で振り返りをするのは困難な状況です。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	毎日支援内容・児童の記録をとり、今後の支援の手立てとしています。	記録を振り返り、職員間で検討していきます。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0	定期的にモニタリング実施し、保護者様・職員の意見を反映し、次の計画に生かしております。	職員のスキルを上げると共に、計画の見直しを検討していきます。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	管理者兼児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	0		コロナの関係で交流を控えております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	2	0		コロナ渦で連携することが難しい状況です。 ※今年度対象児童なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	2	0		※今年度対象児童なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	1		今後行う予定です。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0	担当者会議などで各小学校・支援学校と情報共有をしています。	コロナの関係で交流を控えております。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	0	専門機関の研修など積極的に参加しています。	コロナの関係で交流を控えております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	2	交流の機会を今後作っていきたいです。	コロナの関係で交流を控えております。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	2		コロナの関係で交流を控えております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	定期的にモニタリングを行い情報共有しています。連絡帳にてその日の出来事を伝えていきます。気になる事は電話やメールで状況を説明しています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	6	1		ペアトレの専門性を今後学んでいきたいと考えております。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時に重要事項説明書など丁寧にご説明しています。	保護者様に伝わる内容を説明していきます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7	0	利用事に重要事項説明書・運営規定に基づき注意をお伝えしています。個別支援計画作成時の目的を共有し同意を得ています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	問題が生じた時は、いつでも電話対応又は面談を行い保護者様支援を行っています。	保護者様のご要望に合わせてサークルでの様子を発信していきます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	3	コロナやインフルエンザ感染拡大予防から開催は控えているが、今後は検討中です。	今後企画する予定です。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	苦情に関する窓口・担当者を設置し、解決に向けて迅速に対応しております。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	定期的な開放と毎月の活動予定を配布しております。	保護者様のご要望に合わせてサークルでの様子を発信していきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7	0	契約時の個人情報の取り扱いをご説明させて頂きます。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	利用児童・保護者様に合わせた対応について職員同士検討しています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	4		まだまだ予断が許されないコロナの状況ですが、地域の方々と交流を交流を図っていききたいと考えています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	0	各種マニュアルを策定し、訓練を行っています。	保護者様に緊急時対策マニュアルなどを配布して周知して頂きます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	定期的に避難訓練を実施しています。	避難訓練の内容を会報で発信していきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	0	服薬などはホワイトボードに提示し職員の周知を徹底しております。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0		対象児童がいる場合は行っていく予定ですが、現在対象となる児童がいません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	職員会議で定期的に職員とヒヤリハットの共有を図りサービス提供に役立てております。	職員同士で常に情報共有を図り問題が無いように努力します。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	虐待防止の研修を受け、職員同士で周知しております。	研修に参加し職員同士周知いたします。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	0	やむを得ず身体拘束をする時は、職員間で話し合い保護者様にご説明しております。	やむを得ず身体拘束を行う可能性がある場合には、保護者に十分な説明を行いたいと思います。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 こどもサークル内郷

保護者等数(児童数)

1回収数

割合50%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	2	0	0	0	広いスペースなので 沢山動けます。	集団活動に応じてケガに繋がらないように十分配慮しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切である	1	0	0	1	適切と感じる。	定期的には職員同士でスキルアップ会議を行っております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	0	0	0		構造化された環境作りをしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	2	0	0	0	細かい作業に座って 集中出来る環境のよう です。	児童一人一人に合わせた空間 作りを考えていきます。
適切な支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	2	0	0	0		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	2	0	0	0		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	2	0	0	0	トイレ支援も含め希望に沿った活動です。	発育状況に合わせた支援をしています。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	2	0	0	1		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	1	0	1		
適切な支援の 提供	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	2	0	0	0	契約時も丁寧に説明 を頂き安心出来ました。	今後も丁寧に分かりやすく説明いたします。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	2	0	0	0		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	0	1	0	1		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	2	0	0	0		定期的にモニタリングを行い情報共有しています。連絡帳にてその日の出来事を伝えています。気になる事は電話やメールで状況を説明しています。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	1	0	0	1		半年のモニタリングや迎えに来た際にコミュニケーションをとり話やすい環境作りをしています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1	0	0	1		コロナ・インフルエンザの関係で外部との接触を控えています。収束しましたら機会を設けたいと思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	2	0	0	0	朝の忙しい時間帯も 質問に丁寧な説明 をしてくれます。	常に保護者様の立場に立ち説明いたします。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	2	0	0	0		児童や保護者様のご意見をお聞きして、内容を把握したうえで対応しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	2	0	0	0	家族皆でブログを楽しみにしています。	常に工夫した活動内容を考えていきます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	2	0	0	0	ブログでは個人情報が漏れないようにしてほしいです。	徹底して行っていきたいと考えております。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	0	1	0	1		避難訓練の度、対応マニュアルを各家庭に配布していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	0	1	0	1		避難訓練に関する指導案を配布して、保護者様に周知して頂きます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	2	0	0	0	毎回楽しみにしています。	活動終了後楽しかったと思える内容を考えていきます。
	23	事業所の支援に満足している	2	0	0	0	本人もストレスなく伸び伸びと活動をしているのでうれしいです。	皆様に信頼を頂けるように努力していきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。